

令和7年

国東市教育委員会 第2回 定例会  
会議録

日時：令和7年2月25日（火）午前9時28分  
場所：アストくにさき3階会議室

## 第2回定例会議事日程

### 会期

令和7年2月25日（火） 開会 午前 9時28分  
閉会 午前 11時25分

### 場所

アストくにさき3階会議室

### 議事

- 国東市立学校通学区域設定規則の一部改正について
- 国東市立幼稚園管理規則の一部改正について
- 国東市教育委員会公印規程の一部改正について
- 国東市立学校公印規程の廃止について
- 学校体育及び諸活動に係る大会等の出場経費に対する補助金交付要綱の廃止について
- 国東市発達検査専門職等派遣に係る実施要綱の廃止について
- 令和7年度要保護・準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

### 報告・説明事項

- 区域外・校区外就学の報告について
- 令和7年度財前奨学金審査結果について
- 令和6年度国東市教育委員会表彰（後期）について
- 令和6年度国東市心身障がい児就学指導委員会の結果について

### その他

### 出席者（13名）

#### 教育委員（5名）

教 育 長	岩 光 一 郎
教育長職務代理者	古 城 芙美枝
委 員	手 嶋 秀 法
委 員	松 尾 泰 二
委 員	福 永 泰 信

## 教育委員会事務局（8名）

教育総務課長	村 井 奈穂子
学校教育課長補佐	石 丸 理 佐
社会教育課長	黒 木 宏 一
文化財課長	榎 本 雅 彦
図書館事務長	都 留 英 基
給食センター所長	高 橋 剛
教育総務課総務係総括リーダー	河 野 裕 章
教育総務課総務係主事	戸 高 南 美

### 【午前9時28分】

村井教育総務課長 開会宣言

### 【教育長あいさつ】

岩 光 教 育 長

### 【会議録署名委員指名】

岩 光 教 育 長 会議録署名委員に手嶋委員、福永委員を指名

### 【前回会議録承認】

全 委 員 承 認

### 【各課報告及び今後の日程】

村井教育総務課長	2 / 8	小原小学校閉校記念式典
	2 /22	旭日小学校閉校記念式典
	2 /25	教育委員会第2回定例会
	2 /26	国東市議会第1回定例会開会
	3 / 4	国東市議会一般質問（1日目）
	3 / 5	国東市議会一般質問（2日目）
	3 / 7	市内中学校・義務教育学校卒業式
	3 /10	国東市議会議案質疑
	3 /19	国東市議会第1回定例会閉会
	3 /24	市内小学校卒業式
	3 /25	幼稚園卒業式
	3 /26	教育委員会第3回定例会
	3 /31	市職員退職及び出向辞令交付式
	3 /31	県費負担教職員退職辞令交付式

- 石丸学校教育課長補佐** 2 / 5 第4回くにさき地区教育課程研究協議会  
(積雪のため中止)  
2 / 6 統合小学校交流活動 (1年生③)  
2 / 6 統合小学校交流活動 (4、5年生③)  
2 / 7 第4回くにさき地区研幹事会  
2 / 12 第2回くにさき地区校内研究部会  
2 / 13 第2回部活動検討委員会  
2 / 13 第2回体育主任会議  
2 / 20 第4回くにさき地区研推進委員会定例会  
2 / 28 第2回国東市授業力向上連絡協議会  
3 / 13 学校安全衛生委員会
- 黒木社会教育課長** 2 / 1 優秀映画上映会  
2 / 1 赤井英和×阪本順治トークショー  
2 / 1 国見町人権フェスティバル  
2 / 2 優秀映画上映会  
2 / 8 くにさき生涯学習フェスタ(積雪のため中止)  
2 / 14 別府地区公民館連合会研修会  
2 / 15 国東町人権フェスティバル  
2 / 16 むさしカルティバル  
2 / 19 県社会教育主管課担当者会議  
2 / 22 地域発「活力・発展・安心」デザイン実践交流会  
2 / 22 世界夢一文字コンテスト表彰式  
2 / 25 R 6第2回社会教育委員会  
2 / 26 国東市人権を学ぶ会⑩  
3 / 2 【第3弾】プロスポーツ教室(卓球)  
3 / 14 R 6第2回国東市公民館運営協議会  
3 / 15 国見文化芸能発表会  
3 / 16 子ども会レクリエーション大会
- 都留図書館事務長** 2 / 8 おはなし会(安岐図書館)  
(くにさき図書館・武蔵図書館は積雪のため  
中止)  
2 / 9 おはなし会(国見図書館)(積雪のため中止)  
2 / 13 あかちゃんおはなし会(くにさき図書館)  
2 / 14 国見社協(デイサービス)出前講座  
2 / 25 蔵書点検(くにさき図書館・~2/28)

- 3 / 8 おはなし会（くにさき・武蔵・安岐図書館）  
3 / 9 おはなし会（国見図書館）  
3 /13 あかちゃんおはなし会（くにさき図書館）  
3 /18 令和6年度第2回図書館協議会

- 榎本文化財課長** 2 / 1 修正鬼会（岩戸寺）  
2 / 4 古代土器づくり講座⑩  
2 /10 駒打ち体験（国東小学校 昔のあそびクラブ）  
2 /12 古代石がま講座⑨  
2 /14 たたら製鉄講座⑩  
2 /18 古代とんぼ玉講座⑩  
2 /24 刀剣「行平」講演会（みんなんかん）  
2 /27 古代編物講座⑩  
3 /11 古代土器づくり講座⑪  
3 /12 古代石がま講座⑩  
3 /14 たたら製鉄講座⑪  
3 /18 古代とんぼ玉講座⑪  
3 /27 古代編物講座⑪

- 高橋給食センター所長** 2 /13 令和6年度国東地区学校保健安全研究協議会  
2 /17 国東産「さわら」の学校給食を提供（安岐学校給食共同調理場）  
2 /19 国東産「さわら」の学校給食を提供（国見学校給食共同調理場）  
2 /27 国東産「さわら」の学校給食を提供（国東給食センター）  
2 /28 令和6年度学校給食費令和7年1月分納期限  
3 /31 令和6年度学校給食費令和7年2・3月分納期限

**岩光教育長** はい。それでは各課から今後の日程等の報告がありましたけれども、委員さん方からご質問、ご意見等ございますか。  
はい。では、松尾委員さん。

**松尾委員** 全然質問ではなのですけれども、社会教育課に。先日新聞で対抗駅伝がありまして、結構国東は良い成績だったのですけれども、社会教育課は何か関係しているのでしょうか。

**黒木社会教育課長** 県内一周駅伝の時まで社会教育課が本当に前面に出て、事

務局としてやっていたのですけれども、大分合同新聞主催の県内一周駅伝が終わって、その代替の大会ということでやっているのですが、あれは陸上競技協会が主体でやっているので、スポーツ協会の方からは、参加の補助金を出しているだけになります。昨年度が5位、今年度が4位ということを聞いています。非常に陸上の方の皆さん、頑張ってくれているという状況です。

- 松 尾 委 員 分かりました。ありがとうございました。
- 岩 光 教 育 長 はい。よろしいでしょうか。その他委員さん方からありますか。では、福永委員さん。
- 福 永 委 員 図書館に伺います。閉校に伴って、図書の移動をされているということですけれども、千冊程の移動と伺いましたけれども、それ以外の蔵書に関してはどういうふうな対応を取られるのか教えてください。
- 都留図書館事務長 移動は各学校図書館共にすり合わせをしながら必要な、それから人気のあるような、そういう本をピックアップさせてもらいました。残った図書の話になるのですが、当初ちょっとお話をしたかもしれないのですが、ブックリサイクルを、それを今そのまま図書館を解放してまずもって子どもたちを中心に好きな図書とかを持って帰ってもらうような形で今実施をしております。それが終われば、閉校式の日にもおそらくしたと思われますが、保護者の方たちにもそこを解放して必要な本があれば、それを持って行ってもらうような形をとっております。以上です。
- 福 永 委 員 ありがとうございます。
- 岩 光 教 育 長 はい。その他委員さん方、ございますか。よろしいですか。はい、古城委員さん。
- 古 城 委 員 どうしようかなと思いながら質問させて頂くのですが、大分和牛を頂きましたということで3月11日の給食に登場しますということなのですけれども、これは頂いたお肉、どの位皆さんに行き渡るのかというのは分からないですね。
- 高橋給食センター所長 県の方が募集をしていまして、国東だと3調理場あるのですけれども、国見と国東が要望しまして、園児、児童、生徒の方は無償で頂いています。ただ学校の先生は有償という形で、そういう事業になるのですけれども、貰って提供するという形にしています。日にちは、多分国東と国見で違ったと思うのですけれども、そういう事業を積極的に取り組んで使わせて頂いています。

古 城 委 員 何かおいしそうなお肉なので、1人どの位あるのかなとちょっと思つたりしました。

高橋給食センター所長 数量は今数字を持っていないので分からないですけれども、無償なので十分貰っていると思います。

古 城 委 員 すごいですね。ありがとうございます。後図書館の方なのですけれども、国見社協のデイサービス、プリントアウトされたものが出てるのですけれども、出前講座と言うのは大概読み聞かせとか、紙芝居みたいなものになるのでしょうか。

都留図書館事務長 司書の方が読み聞かせを行って、読み聞かせだけだと、どうしても時間が短い訳ですので、これは何といいますか、手遊びとか、折り紙とか、色々そこは工夫をしながら毎回メニューを変えながらやっております。

岩 光 教 育 長 はい。よろしいでしょうか。その他ございますか。よろしいですか。それでは議事の方に進ませて頂きます。22:47

### 【議 事】

#### 議案第3号 国東市立学校通学区域設定規則の一部改正について

石丸学校教育課長補佐 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩 光 教 育 長 よろしいでしょうか。  
全 委 員 はい、よいです。

#### 議案第4号 国東市立幼稚園管理規則の一部改正について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩 光 教 育 長 幼稚園の管理規則の改正について、ご意見等ありましたらよろしくお願ひします。はい、福永委員さん。  
福 永 委 員 11頁の②幼児の募集のところでお伺いしたいのですけれども、保護者の方が幼稚園に子どもを通わせたいという、応募というか、申出というのは大体何かを見て役所に電話する等どういう形になっているのですか。  
村井教育総務課長 まずは、市報の方にお知らせしております。何月何日から何月何日まで募集を行いますというところの分はしております。それとホームページにてもしております。そして、今現

在通われている園児につきましては、その園で申込書をお渡しして、そこで提出をするというふうになっています。休園しております園につきましては、直接市教委の方に申し込みをするような形をとっております。

**福永委員** 例えれば、地区の組に入っていると、回覧で市報とか回ってくるのですけれども、アパートとかに住んでいらっしゃる方々は、市報とか手に取れない方も中にはいらっしゃるかもしれませんのですけれども、そういう情報は自分で取りに行くということなのですよね。自分で探して役所に問い合わせるか、そうやって応募していくということなのですか。

**村井教育総務課長** 自分の子どもをどこのこども園に入れようとか、幼稚園にいれようというところの年齢に達しているところのお子さんについては、保護者の方がアンテナが高いと思うのです。幼稚園に行かせようと思えば、やはりいつ頃のというのは、問い合わせ等は市教委の方に直接ある場合もあります。こども園であれば、福祉課の方にはあるのですけれども、今のところは市報とホームページ等で掲載をしている状況です。

**福永委員** 直接園に問い合わせも勿論あると。

**村井教育総務課長** はい。あります。

**福永委員** どちらが多いですか。園に直接問い合わせる方が多いですか。

**村井教育総務課長** 富来については、今現在安岐中央幼稚園の方に通われている保護者なのですが、そこは富来を希望しますというところで、市教委に申し込みはっています。それで5人集まればというところなのですが、来年度も応募が無かったので、また安岐中央幼稚園に通われるのですけれども。来年度は安岐中央幼稚園については、スタートは10名かなと、今現在は思っています。

**福永委員** 市報とホームページ、市報を手に取れる人、それでホームページをどれだけの方が見ていらっしゃるか分かりませんけれども、実際この周知という形では、こういうのを掲載するというのはされているのですけれども、実際それをどの程度活用できているのか、そこ辺がちょっと気になりました。こども園とか実際に多分もうその自分が通わせたいその園に直接問い合わせていく方が、自分が多いのではなかろうかと思うのですけれども、市として情報を周知するにあたって、市としてはこういうのが、方法が今のところはこれしかないのかどうかそれは分かりませんけれども、もう

少し何か他に、例えば対象の、新しく園に入る年代の子どもさんに対しては個別に何かこう葉書を送るとか何か、そういう方法もあるのかなとか、色々もっと保護者の方が積極的に動けるような、もっと直接対象の方に声が届くような方法がもう少し何かないのかなと思ったものですから。

**村井教育総務課長** はい。私は子育て支援、福祉課の方にもおりました。子育て支援の方では、こども園の募集をかけるのですけれども、その際もやはりホームページと市報で、それと保育所からの働きかけでした。本当に申し訳ないのですが、保護者の方が自分の子どもさんの年齢でどこの園に行かせようというのは、保護者同士の話もできていますし、自分のところはまた新たに入ろうと思えば早め早めに幼稚園に連絡があつたり、保育所の方に連絡があつたり等はしております。ですので、保護者の思い、希望がありますので、そこの部分を一人一人に説明をというところまではちょっと届かないところはあるかもしれません、今のところはそういう状況でさせて頂いています。

**岩光教育長** 福永委員さん、よろしいでしょうか。

**福永委員** はい。熊毛等国見地区です。国見地区の幼稚園と、富来の幼稚園の入園希望者が殆どいないということは、その地域に子どもがいない。対象になる子どもたちがいないということが大きな原因ですかね。それとも違う所に行かせたり、保護者が例えば今こども園とかありますからね、普通に。通勤の途中に、そこに行かせた方がいいとか、それぞれ家庭の都合もあると思うのですけれども、大体どうなのですか。子どもがただいないだけのか。親の都合なのか。

**村井教育総務課長** 家庭の様式も変わってきてていると思うのです。共働きのご家庭があって、働くお母さんにとってはこども園、保育所の方が自分ところの生活のスタイルにはいいかなというところと、あとやはり幼稚園は2時降園ですので、そこでお母さんがお迎えに誰か家の方が行けるのであればそうなのですけれども、やはり各家庭の生活の様式も変わっているのかなというところで、今現在はこども園や保育所を希望するご家庭が多いというふうになっております。以上です。

**岩光教育長** はい。今福永委員さんから周知の仕方についてご質問がありましたら、これは市報やホームページにちゃんとここに連絡をしてくださいと連絡先を書いていますよね。私もひ

とつ心配なのが、先程富来に1名いたと。希望がいたと。その方への結果ですよね。その連絡とか、結論的には5名に達しないからできないというようなことのお知らせというのはちゃんと言っているのでしょうか。

**村井教育総務課長**

はい。そのお知らせをしまして、その上で安岐、やはり幼稚園を希望するというご家庭でしたので、来年度は安岐中央幼稚園をまた希望するということで提出されております。

**岩光教育長**

はい。幼稚園は小学校、中学校みたいに校区がないですからね。どこに行ってもいいということなので、こういう紹介をして子どもの就学といいますか、幼稚園の入園に繋げているということです。あと、ここでは管理規則なのですがれども、竹田津、熊毛、富来を削除するということと、入園資格のところを安岐中央は満3歳からなので、国見中央幼稚園は1年保育だったですね。熊毛も2年だったのかな。だからそういう部分を、但し書きのところを削除するということ。あとは、教育委員会が定めるというところと、これはもう少し前に幼稚園のところの教育課程の変遷は平成29年にもうやっていたのですよね。これがそのままその前の、平成20年のが残っていたということで最新のものに変えるということですね。はい。管理規則の一部改正についてはよろしいでしょうか。

**全委員** はい、よいです。

#### 議案第5号 国東市教育委員会公印規程の一部改正について

**村井教育総務課長**

〈配付資料をもとに内容について説明〉

**岩光教育長**

はい。今の説明について、はい、手嶋委員さん。

**手嶋委員**

「〇〇」となっているのですけれども、これは沢山増えるのですか。それとも「〇〇」のままでいくのですか。

**村井教育総務課長**

はい。他の教育委員会の分も、他市の部分も見ました。「〇〇」でいっていますので、そのままでございます。

**手嶋委員**

はい。ありがとうございます。

**福永委員**

いいですか。

**岩光教育長**

はい、福永委員さん。

**福永委員**

国見小学校で学校の印鑑を間違えたということに関して、国見小学校ではなく伊美小学校の印鑑がその時学校の中にもあったのですか。国見小学校になった時に、伊美小学校の

印鑑というのは、学校にはもう無くて処分されていたのか、学校に残っていたのか、そこら辺はどうだったのですか。

**村井教育総務課長** 廃校となると同時に公印は教育委員会の方に持ち込まれます。教育委員会が5年間保管をするということになっておりますので、その時の伊美小学校の分、3校が一緒に統合した時の分の印鑑は全部教育委員会が持っています。

**福永委員** 公印の所定の保管場所という言葉が出てくるのですけれども、保管場所以外に持ち出してはならないと、保管場所って言えるのかどうか分かりませんけれども、保管場所って部屋っていうことですか。場所というのは。27頁に左側の2番目、10条のところの2番目に、「公印は所定の保管場所以外には持ち出してはならない。」と。

**村井教育総務課長** 保管場所といいますか、学校なら学校というような形を捉えています。建物の部屋とかではなくて。

**福永委員** 学校だったら学校の外に持ち出さないように。印鑑は基本的に持ち出さないと。こういう見直しをされたということなのですけれども、結局はその確認ですよね。確認の作業をとにかく複数名で確認して間違いないようにやっていくということが、これに限らず一番大事なことなのではないのかなと思いますけれども、教育総務課の課長がこれを大体これから主に扱っていくということですけれども、また異動とかで人が変わっていきます。村井課長はすごく、また違う部署に行ったとしても気になることだと思うのですけれども、人が変わっていくと、また少しずつ気持ちも薄れていく部分がまた出てくるのではないかと思うので、教育委員会の中だけのことではなくて、市役所全体で意識を持って、どなたが来られても間違いないようにできるようにしていくことが必要なのかなと思いました。

**村井教育総務課長** ありがとうございます。委員さんの言われるとおり、役所の中も実は3年、4年位前に公印の押印でミスがありました。そういうことも受けて23頁にあります公印使用簿等については、教育委員会もしっかり誰が何時何のために押したというのを付けています。これも学校の方にもこれを整備していきたいというところもあります。ですので、本当に皆さんで改めて公印の管理等について、押印のことについての注意をしていきたいと思っております。

**岩光教育長** はい。よろしいでしょうか。その他、委員さん方、何かありませんか。今回、公印というものの保管または使用、確認を

含めて、色々な様式も見直しながら誤りがないようにというような見直しをしたということです。学校も異動が激しいので、先程言われたような引き継ぎであったり、確認であったりが、中々忙しい人事の時期を踏まえて疎かになる。特に卒業の時期は、人事の時期と重なってしまうということがありますので、教育委員会がそこをきちんと管理、監督していくということで、今回一部改正をしたということです。よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

#### 議案第 6 号 国東市立学校公印規程の廃止について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

岩 光 教 育 長 はい。今事務局の方から説明がありました。教育委員会に統一するということで、学校の公印規程の廃止を行うということです。これについてどうでしょうか。よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

#### 議案第 7 号 学校体育及び諸活動に係る大会等の出場経費に対する補助金交付要綱の廃止について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

岩 光 教 育 長 はい。よろしいでしょうか。教育委員会ではなくて、市長部局へ移管することですね。

村井教育総務課長 教育委員会の告示ではなくて、市長の告示ということです。

岩 光 教 育 長 その他、委員さん方どうでしょうか。よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

#### 議案第 8 号 国東市発達検査専門職等派遣に係る実施

石丸学校教育課長補佐 〈配付資料をもとに内容について説明〉

岩 光 教 育 長 はい。よろしいでしょうか。これについても、事業自体は行っているのだけれども、それが教育委員会ではなく福祉課の方にということです。よろしいですか。

全 委 員 はい、よいです。

## 議案第9号 令和7年度要保護・準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩光教育長 よろしいでしょうか。  
全委員 はい、よいです。

### 【報告・説明事項】

#### ○区域外・校区外就学の報告について

石丸学校教育課長補佐 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩光教育長 よろしいでしょうか。  
全委員 はい、よいです。

#### ○令和7年度財前奨学金審査結果について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩光教育長 よろしいでしょうか。  
全委員 はい、よいです。

#### ○令和6年度国東市教育委員会表彰（後期）について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩光教育長 今回は5名の小学生、中学生ということですが、これについて、質問、ご意見等ございませんか。  
福永委員 いいですか。2番のところなのですけれども、ソフトテニスでペアの第一位ということは、一人ではないということですね。もう一人は表彰されないのでですか。  
村井教育総務課長 市外の方と組んでいます。  
福永委員 分かりました。  
岩光教育長 はい。よろしいですか。その他ございませんか。  
全委員 はい、よいです。

○令和6年度国東市心身障がい児就学指導委員会の結果について

- 石丸学校教育課長補佐 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩 光 教 育 長 心身障がい児就学指導委員会の判定結果が、保護者との合意を踏まえて教育委員会の判定ということで説明がございましたが、委員さん方、ご質問、ご意見等ございますか。はい。では、手嶋委員さん。
- 手 嶋 委 員 これは小学校入学時点のところからの判定ということになっているのですが、経験的に中々発見は難しいとは言われているのですが、幼児期等々で治療に取り掛かれると、やはり結果も状況も随分変わってくることがあるそうですので、国東市教育委員会として未就学児等々に対するこの判定等々については、今どういうふうな状況になつているというようなことが、もし分かる範囲であれば教えて頂きたいのと、ご意見としましては、今後人数が多いと感じた方が多いと思うのですけれども、そこも含めて幼児期の発達の状況というのを、親も初心者という方が結構多いので、しっかりサポート体制を取って頂けるとありがたいなと思います。分かる範囲でお願いします。
- 石丸学校教育課長補佐 はい。ありがとうございます。別紙5の一枚目にはありますように、対象の幼児ということで今年度幼稚園、保育所、こども園さんから、計11名上がりましたので、そちらのお子さんについて小学校の入学にスムーズに繋がるようにということで適正な学びの場というところで検討しているところです。委員さんが仰いましたように、特に小学校一年生、入学時の対象の児童、市外も含めますと、様子を聞きますとかなり毎年増加傾向にあるというところを、他市の状況も聞いているところなのですが、国東市におきましては、子育て支援課さんの方で3歳児、それから5歳児検診と、そういう保健師さんの主な関わりを通して、お子さんの発達の様子等を丁寧に見守られているというふうに聞いております。教育委員会の方も5歳児相談会におきましては、教育講話ということで毎月の5歳児相談会で私共説明にまいりまして、学びの場のことや、また小学校入学についての個別の相談を承っているというところの説明をしておりますし、毎月一回情報共有会議というものがございまして、福祉課、またタイレシさんの方が、幼稚園やこども園さん等を訪問された情報をこちらの方も情報共有させて頂く中で、入学前

の段階からお子さんの個別のケースについては把握に努めるようにしております。ただ、やはり幼稚園であれば、学校教育課の所管ですので、直ぐに見に行ったりということは出来るのですけれども、こども園さんや保育所さんの方も、主に保育士さんからの情報共有というところが第一になりますので、丁寧にいつも連携を取りながら進めているところです。新入学にあたりましては、6月、7月の段階で来年度入学の対象の幼児の方の情報を頂きまして、そちらの方を含めて、どの小学校に就学するのかというところも含めて、色々と情報共有をしながら、こちらの方も園に観察等にも行かせて頂きながら把握はしているところですが、引き続き保護者の方の啓発についても、子育て支援課の方と連携しながら幅広く周知をしていきたいというふうに思っておるところです。

- 手 嶋 委 員 ありがとうございます。  
岩 光 教 育 長 はい。では、古城委員さん。  
古 城 委 員 タイレシでちょっと関わらせて頂いているので、というところで、国東市は保健師さんがすごく頑張られて、生まれた段階から一人一人の子どもさんについてよく行き届いて見て下さっているなというふうに思います。関わりを継続してされていて、この時期になつたらこれを進めようとか、そのようなビジョンを持って保健師さんが関わられている。本当にこんなところ珍しいのではないかなという位保健師さんは頑張られているなというふうに感じています。でも、子どもさんたちの、どう言うのでしょうか、発達障害っぽい、グレーゾーンかもしれないのですけれども、そういう子どもさんというのが本当に増えている状況で、小学校に上がつたらどうなるのだろうということが春位から言われても、何とか今頃になつたら、少し落ち着いてきた子どもさんもいるなというような感じで、この今頃も、私も聞いておりますので、段々全国的にも発達障害の検査を5歳児検診で、全部の子どもさんにしましょうと、そういうモデル事業も始まつたりしているのを聞くのですけれども、国東市はそこまではいっていないのかもしれないのですけれども、ちゃんと保健師さんが見てくださっているというところで強いのではないのかなというふうに思っております。あと、私の質問と言うか、支援学校の方に行かれないと、支援学校に行つた方がいいよと言われておりながら、支援学校の方には行かれないと、子どもさんって何人かいらっしゃったのですね。遠いからでしょうか。  
石丸学校教育課長補佐 はい。ありがとうございます。やはり小学校の間は地域の小

学校でとか、中学校でとかいう思いを持たれている方もいらっしゃるのですけれども、今回のケースでありますと、やはり距離というものが、また支援学校のスクールバスを利用するまでの、大体国道の大きい道を通って行きますから、そこまでの送迎等をちょっと悩まれているというところも聞いているところです。ですので全てが距離ではないとは思うのですけれども、一つの要因として、そういういたものがあるというケースもありました。

古 城 委 員 ありがとうございます。何かもう距離は本当に遠いなという実感としてありますので、どうにもならないところではあると思うのですけれども。ありがとうございます。

岩 光 教 育 長 はい。やはり子どもたち、本当に増えています。要因は何かというと、色々あろうかとは思うのですけれども、先程委員さんたちから言われたように、そこをしっかり検査しながら繋げていくというか。国東市は色々な子どもたちの状況の資料等は繋げていますよね。就学前から小学校、小学校から中学校というふうに繋げていっているのですけれども、子どものより良い発達のためには、どんな環境で子どもたちを過ごさせるのが良いのかという視点で就学指導委員会の判定も出ています。それに、やっぱり保護者の意向が大事ですので、そこも丁寧に話をしながら教育委員会が判定してきているという流れであります。就学前の判定、今、発達医療センターはやっぱり大変なのでしょうね。中々受け入れられないというか、相談が多いというか、何ヵ月も待つということも聞いていますので、そういう体制も含めて整理をしていくことも大事かなと思っています。はい、よろしいでしょうか。はい、福永委員さん。

福 永 委 員 特別支援学校なのですけれども、今宇佐と日出ですか、近くで言えばその二つ。近くといつてもここから通うとなると時間がかかります。今回国東市内に廃校になった学校があるので、そこに支援学校を誘致するというか、県の方に申請して、国東の中に一つ出来るようなことができないかなと思います。それで、以前国東に支援学校を作りませんかという話が県の方からあったという話を聞いたことがありますけれども、その時はそれを、市になる前か、なった後か僕は分かりませんけれども、その時にその話を断ったという話を聞いています。なので、今思えば、学校が出来ていれば、保護者の方もあまり苦労せずに済んだのではないかと思います。それで、これから申請を、仮に申請するとしても、それが通るかどうか分かりませんけれども、これだけ空いた学校があるので、それを活用する上でも、何かそういう動き

をして頂いてもいいのではないのかなという気がしています。

**岩光教育長**  
石丸学校教育課長補佐

そういう話を何か聞いていますか。

誘致の件につきましても、過去の経緯等も、申し訳ありません。私の方が把握もしていないのですけれども、時折議会の方でもやはり支援学校の距離等で何らかの市としての対策が打てないかというのが、ご質問等も頂くこともありますので、貴重なご意見ということで。子どもたちにとって、本当に相応しいと言いますか、学びの場が保障出来るような努力は様々な形で進めていきたいと思っております。

**岩光教育長**

いいですか。私が以前いた時には、逆だったのです。こちらに分室でも作って欲しいというふうな、学校教育課にいた時には働きかけをしていました。でも、それは出来ないと。その時はバスもまだ来ていなかったのです。少なくともバス位はこちらに出して欲しいといって、今国見のみんなかんまで行っているのですよね。そういう部分では昔と違って、かなりそういう対応は出来ているなというふうに思ってはいたのですけれども、確かにいる、入らないというのもあるのですけれども、そういう学校自体は厳しいかもしれませんないですけれども、分室みたいなもの位は出来たらどうかなというのは、以前、もう十何年、ここ十五年位前ですか、話をしたことがあるのです。県からそういう話があったというのは、今初めて聞きました。

**福永委員**

そんなふうなことを言う方がいらっしゃってですね、昔はそんな話があったのだという。

**岩光教育長**

はい。そういう情報があれば、また直ぐにそういった話をていきたいと思うのですが。はい。では、その他よろしいでしょうか。

**全委員**

はい、よいです。

## 【その他】

### ○令和6年度卒業式・卒園式の出席について

**村井教育総務課長**

〈配付資料をもとに内容について説明〉

**岩光教育長**

はい。よろしいですか。その他は事務局から他にありませんか。事務局の方からなければ、手嶋委員さん、どうぞ。

### ○手嶋委員からの意見

**手 嶋 委 員** 先程福永委員が保育園の廃園のところで触れられていたのですけれども、これは教育委員会と直接関係があるのかどうか分からぬのですけれども、市報とか、市の広報関係が、どの位アパート住まいの人とかに届いているのか問題みたいなのがあったと思うのですが、一部教育委員会の行事とも関わるのですが、先月か、先々月にもお話をあったように、例えば二十歳の集いがありますとか、それとか、これは教育委員会には関係がないと思うのですけれども、出生届が出ましたとか、また、婚姻届を出しましたとかいう、そういういいタイミングを見計らって、あくまで補助的ということは分かっているのですが、ラインの登録というのですか、あれを教育委員会行事の中でも進めていって、手に取りやすいようにしてあげるといいのではないかなと思います。これには理由があって、私自身も最近殆ど市報は全部スマホで見ています。わざわざ紙のを開くということが殆どなくなってきたので、補助的ではあるけれども、非常に便利だということも含めてそこを推進していって頂きたいということと、その時に来る見出しみたいなものが、市報が出来ましたというだけではなくて、ここはちょっと読んでほしいなというところをうまくアピールして頂く感じでメッセージを送って頂けると、これが大事なのだというふうに気が付きやすくなるのではないかなと思います。これは大いに教育委員会の活動の中にも関係がすることではないかなとすごく思っております。それで返事はいらないですけれども、記録に残して頂きたいなと思います。以上です。  
**村井教育総務課長** ありがとうございます。市の中にいると、気が付かないところが多くあります。今言われました委員さんからの、教育委員会行事等について、またその時にお知らせをしたり、ライン登録をしてもらうように促すようなことも今後も皆で検討していきたいと思います。ありがとうございます。

### ○学校給食費の無償化について

**高橋給食センター所長** 給食センターの方からお知らせをさせて頂きたいと思います。テレビとかでもちょっと出たのですけれども、来年度から学校給食費の無償化の議案を、まだ議会が始まっていませんけれども、提案をしております。そういうことで、議決を頂ければ、来年度の4月から学校給食費の無償化となるのですけれども、提供している給食費を全て無償化すると

いうことと、そうした場合、市外から来られる方もいらっしゃるのですけれども、その方も対象になります。それから国東市に設置の無い特別支援学校があるのですけれども、どうしても国東市に通えない方が日出とか宇佐に行かれているという状況も鑑みまして、その方たちに対しては補助事業ということで、国東市は幼稚園4千5百円、小学校5千円、中学校は5千5百円なのですけれども、別額で給食費を、無償化になる前の金額なのですけれども、その金額を上限として補助事業をしたいと思っています。そういうことで、また3月に間に合えば報告をしっかりしたいと思うのですけれども、そういった状況です。給食センターからは以上です。

**岩光教育長** 今、給食費について、議会が明日から開会しますけれども、そこで承認されればということで今報告がありましたけれども、幼稚園、小学校、中学校に対して方向性を持っているということでお知り置きをお願いしたいと思います。

**福永委員** 納食費の無償化ですけれども、日本の中で無償化しているところは最近増えてきました。その中で出てきている問題が無償化したことによって給食の質が下がったというところちらほら出てきています。国東市内においても、そういうことが無いようにして頂きたいという思いがあります。なので、すごく財源にしても結構お金もかかることなので、大変かと思いますけれども、そこら辺は気を付けて頂きたいなというふうな思いはあります。

**高橋給食センター所長** 学校給食の提供については、提供単価というものを市の方で決めていまして、それを維持して質を落とさないように努力はしていきたいと思います。ただ、最近物価が相当上がってきていますので、提供単価を変えない限りは今のままでやると、今年よりはどうしても、今年は良く出来ているのですけれども、物価上昇が酷すぎて、今の維持が中々難しくなる可能性はあるのですけれども、その辺は努力していきたいと思います。単価は下らないようにしていきたいと思います。よろしくお願いしたいと思います。

【午前11時25分 閉会】

村井教育総務課長 閉会宣言

令和7年3月26日

(署名委員) 教育委員 手嶋秀法 印

教育委員 福永泰信 印

(会議録作成者) 国東市教育委員会  
事務局教育総務課総務係 河野 裕章